

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2000-254021

(P2000-254021A)

(43)公開日 平成12年9月19日(2000.9.19)

(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テ-マコード*(参考)
A 4 7 K 1/02		A 4 7 K 1/02	B 3 B 1 1 1
A 4 7 G 1/02		A 4 7 G 1/02	M

審査請求 未請求 請求項の数1 書面 (全 3 頁)

(21)出願番号 特願平11-104350

(22)出願日 平成11年3月8日(1999.3.8)

(71)出願人 599049716

朝田 幸一

愛知県海部郡蟹江町泉1丁目29番地の2

(72)発明者 朝田 幸一

愛知県海部郡蟹江町泉1丁目29番地の2

Fターム(参考) 3B111 AA09 AB06 AC01 BB04 BC01

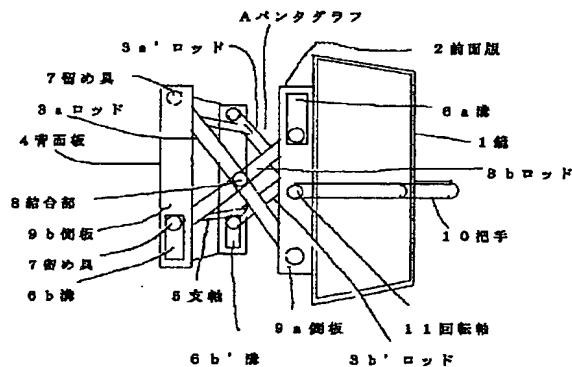
CA03 CB03 CD01 CE03

(54)【発明の名称】 前後に移動する鏡

(57)【要約】

【課題】 洗面台についている鏡をより近い位置で見ることができ、無理な姿勢を長時間させない。しかも不必要なときは洗面台の奥に収納させ、必要なときだけ把手を引いて見ることができる鏡を提供する。

【解決手段】 前面板(2)により鏡(1)を支持し、前面板(2)と背面板(4)連結している2本のロッド(3)を交差させてなるパンタグラフ(A)に前後移動を可能とし、前面板(2)の側板(9a)に設けた把手(10)により引き出し式にすることを特徴とする。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 鏡(1)の背面に、2本のロッド(3)を結合部(8)を介して交差させてなるバンタグラフ(A)装置を設けたことを特徴とする前後に移動する鏡。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は、洗面台に取り付けてある鏡をより近くで見ることができる前後に移動する鏡に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来より洗面台には、水をうける器があり、その器の上には鏡がついている。洗面台の使用目的が増え、手や顔を洗い歯を磨くだけでなく髪も洗うようになり洗面台の水をうける器が大きくなっている。そのため人が立つ位置と鏡の距離が遠くなってしまった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】これは次のような欠点があった。イ、洗面台の水をうける器があるために人が立つ位置と鏡との距離がある。ロ、鏡に近づこうとすると前かがみの姿勢をとらなければならない。ハ、前かがみになると腰に負担がかかり腰痛の原因にもなる。本発明は、これらの欠点を解決するために発明されたものである。

【0004】

【課題を解決するための手段】前面板(2)により鏡(1)を支持し、前面板(2)は2本のロッド(3)を交差させてなるバンタグラフ(A)により前後移動を可能とし、前面板(2)の側板(9a)に設けた把手(10)により引き出し式にする。本発明は以上の構成より

30

なる前後に移動する鏡である。

【0005】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態を説明する。

(イ)鏡(1)の背面に、断面をコの字型として両側に側板(9a)を有する前面板(2)を設ける。

(ロ)側板(9a)の外側よりコの字型の把手(10)が回転軸(11)を支点に上下に移動できるように固定する。

(ハ)同じ長さのロッド(3a)とロッド(3b)を結合部(8)を介して交差させてなるバンタグラフ(A)

40

2組を前面板(2)と背面板(4)の両側より設ける。

(ニ)ロッド(3a)の上端は、背面板(4)の側板(9b)の上部に留め具(7)により固定し、ロッド

(3a)の下端は、前面板(2)の側板(9a)の下部に留め具(7)により固定する。

(ホ)ロッド(3b)の上端は、前面板(2)の側板(9a)の上部に設けた溝(6a)にロッド(3b)の上端が上下にスライド可能に留め具(7)にて固定し、ロッド(3b)の下端は、背面板(4)の側板(9b)の下部に設けた溝(6b)にロッド(3b)の下端が上下にスライド可能に留め具(7)にて固定する。

(ヘ)2組のバンタグラフ(A)が、同じ動きをするようにロッド(3a)とロッド(3a')の上部に支軸(5)でつなぎ、同じようにロッド(3b)とロッド(3b')の下部に支軸(5)をつなぐ。

本発明は、以上の構成よりなっている。本発明を使用するときは、前後に移動する鏡の把手(10)を引いて鏡(1)を前に出し、近くで見ることができる。鏡(1)の下に洗面台の水をうける器があり、洗顔などで水を使用するときや、鏡(1)が不必要なときは、鏡(1)の裏側に付いているバンタグラフ(A)を縮めて収納し、近くで鏡(1)を見る必要があるときは、把手(10)を引いて前に出す。鏡(1)に直接手が触れないから指紋がつかずに汚れない。

【0006】

【発明の効果】簡単な構造、少ない部品と部品の種類にすることによって製作工程が単純である。メイクを落とした後の肌の状態、歯磨き後の歯垢のチェックが前かがみにならなくても、その場で確認することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の斜視図

【図2】本発明の斜視図

【図3】本発明の分解斜視図

【符号の説明】

1 鏡

2 前面板

3 ロッド

4 背面板

5 支軸

6 溝

7 留め具

8 結合部

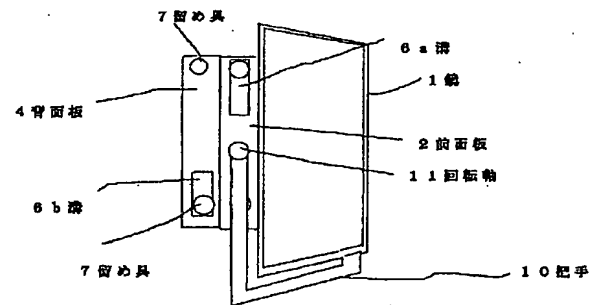
9 側板

10 把手

11 回転軸

A バンタグラフ

【図2】

[illegible]

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2000-254021

(43)Date of publication of application : 19.09.2000

(51)Int.Cl.

A47K 1/02
A47G 1/02

(21)Application number : 11-104350

(71)Applicant : ASADA KOICHI

(22)Date of filing : 08.03.1999

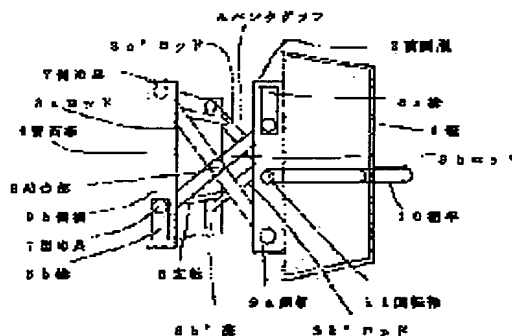
(72)Inventor : ASADA KOICHI

(54) MIRROR MOVABLE FORWARD AND BACKWARD

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To enable the reduction of the distance between a mirror and a location at which a person stands by making a front surface plate to support the mirror movable forward and backward by pantographs formed by intersecting a predetermined number of rods.

SOLUTION: A front surface plate 2 with side plates 9a each having a U-shaped cross section is provided on both sides of the back surface of a mirror 1. A U-shaped grip 10 is fixed from the outsides of the side plates 9a so that the grip 10 can be vertically moved with a rotating shaft 11 as a fulcrum. Two sets of pantographs A each formed by intersecting a rod 3a and a rod 3b of the same length via a joining part 8 are provided from both sides of the front surface plate 2 and a back surface plate 4. The upper end of the rod 3a is fixed to an upper part of a side plate 9b by a fastening device 7, and the lower end of the rod 3a is fixed to a lower part of the side plate 9a by a fastening device 7. The upper end of the rod 3b is fixed to a groove 6a by a fastening device 7, and the lower end of the rod 3b is fixed to a groove 6b by a fastening device 7. Spindles 5 are each connected to the upper parts of the rods 3a and 3a' and the lower parts of the rod 3b and 3b' so that the two sets of pantographs A may be moved similarly.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision]

of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office